

2024年度事業報告

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで
特定非営利活動法人 愛・知・みらいフォーラム

1 事業の概略・成果

特定非営利活動法人愛・知・みらいフォーラムは、愛・地球博で発信した「地球平和に向けた愛知アピール」の精神を踏まえ、環境・貧困・紛争・生命・健康などの地球的課題について、生徒たちが楽しく主体的に学び、みらいを担う子どもたちが「地球市民」として、持続可能な社会の形成と国際協力、国際平和に寄与することを願って、学校が行う国際理解教育を支援している。この国際理解教育の大きな2つの柱は「出前授業」と「特別講座」である。

(1) 出前授業

国際経験豊かな講師を県内の高等学校に派遣して、「国際理解教育出前授業」を実施。講師の貴重な体験と見識を子どもたちに伝えることにより、みらいを担う子どもたちに地球環境、貧困、紛争などの地球規模の課題が実は自分たちの日常生活に密接に関わっていることを理解してもらい、世界の“みらい”のあり方についてまた自らの生き方について考えるきっかけを提供した。

(2) 特別講座

県内の高等学校に在学する意欲のある生徒を一堂に集め、「国際理解教育特別講座」を実施。学校の普通の授業では取り上げられない地球規模の課題について、受講生が配布された資料を読み解き、自ら考え他の学校の生徒たちと意見を交わすなど参加型の授業を通して、地球市民としての生き方を考える刺激的な機会を提供した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 小学校、中学校、高等学校における国際理解教育に関する講師の派遣

事業名：国際理解教育授業支援事業（国際理解教育出前授業）

事業費：636千円

ホームページなどを通じて広く募集し、15校（中学1、高校14）に講師を派遣して22件の出前授業を実施した。4校では授業を複数回実施した。

2024年度出前授業実施状況(日付順)

	実施日	学校名	派遣講師・テーマ	受講者
1	4月23日	千種	湯本貴和 「環境問題と感染症」	国際教養科 1年生80人 教職員3人
2	5月23日	市立北	内山愉太 「生物多様性と社会の多様性」	1年生全員、国際理解 コース2・3年生計 337人、教職員4人

3	6 月 14 日	津 島	西川由紀子 「国際関係と紛争の平和的解決」	国際理解コース 2・3年生 27人 教職員 4人
4	7 月 4 日	刈谷北	内山 愉太 「生物多様性と社会の多様性」	国際探究科 1年生 40人 教職員 5人
5	7 月 4 日	一宮西	西川由紀子 「国際関係と紛争の平和的解決」	国際理解コース 2年生 28人 教職員 4人
6	7 月 8 日	聖カピタ ニオ女子	牛田千鶴 「デジタル時代に複数言語を学ぶ意味」	英語コース 1・2年生 61人 教職員 5人
7	7 月 9 日	千 種	福井弘道 「SDGs から Well-being へ」	国際教養科 1年生 80人 教職員 3人
8	7 月 9 日	市立名東	林かぐみ 「健康とは・AHI の行っている活動について」	国際英語科 1年生 40人 教職員 4人
9	10 月 15 日	千 種	百瀬則子 「エシカル消費と SDGs」	国際教養科 1年生 80人 教職員 4人
10	10 月 16 日	豊橋東	浅野陽子 「私から始める 世界が変わる」	1年生 315人 教職員 20人
11	10 月 18 日	津 島	野尻敬午 「環境、SDGs から学ぶ」	国際理解コース 1年生 20人 教職員 2人
12	10 月 22 日	尾 北	坂野耕三 「グローバル社会で活躍できる人材になるには」	国際教養科 2年生 42人 教職員 2人
13	10 月 22 日	千 種	野尻敬午 「SDGs と企業の取り組み（サステナビリティ）」	国際教養科 2・3年生 100人 教職員 6人
14	11 月 1 日	愛工大名電	中西久枝 「ガザ戦争の人道危機問題を考える」	特進コース 2年生 40人 教職員 2人
15	11 月 7 日	一宮西	西川由紀子 「課題研究の進め方」 「国際関係と紛争の平和的解決」	国際理解コース 2年生 26人 教職員 6人
16	11 月 29 日	千 種	西川由紀子 「ロシア・ウクライナ戦争と世界」	1・2年生 720人 教職員 20人
17	12 月 5 日	愛知啓成	西川由紀子 「戦争を違法化した時代に生きる私たちの課題」	グローバルコース 2年生 8人、 教職員 2人、 留学生 4人

18	12月9日	名古屋南	林かぐみ 「誰もが健康に暮らせる社会を目指して～健康を人々の手に～」	全校生徒 1,060 人 教職員 60 人
19	(2025 年) 1月14日	瑞陵	湯本貴和 「AI時代に求められる理系思考と国際性」	理数科 2 年生 39 人 教職員 5 人
20	1月23日	刈谷北	杉山範子 「地球沸騰化時代、私たちは何をすべきか」	国際探究科 1 年生 40 人 教職員 2 人
21	2月7日	津島市立 神守中	百瀬則子 「持続可能な社会を目指して SDGs～私たちが毎日の生活の中でできること～」	2 年生 172 人 教職員 10 人
22	3月12日	豊田東	佐藤久美 「多文化共生社会（Multicultural Coexistence Society）の実現に向けて～あなたのできることから始めよう～」	外国語プラン 1・2 年生 43 人 教職員 2 人
	合計	15 校	22 授 業	

(2) 研究会・講演会・シンポジウムの開催

事業名：国際理解教育特別講座事業（高校生夏休み国際理解教育特別講座）

事業費：384 千円

（公財）愛知県国際交流協会との共催により、愛知県教育委員会の後援を得て、7月27日（土）にあいち国際プラザにおいて開催した。SDGs（持続可能な開発目標）を全体の授業を貫くテーマとして、講師による授業と、それを踏まえたグループ討論を行った。26名の参加者は各講師が作成した事前学習資料を読んで授業に臨み、全参加者から多くの質問・意見が出された。

また、後日、開催結果の概要を取りまとめ、関係者に配布した。

2024 年度高校生夏休み国際理解教育特別講座プログラム

時 間	内 容	講 師
10:30 ～11:40	授業① 「ガザ戦争の人道危機はなぜおきたのか」	同志社大学大学院グローバル・スタディーズ研究科教授 中西久枝
12:35 ～13:40	授業② 「地球沸騰化時代、私たちは何をすべきか」	東海学園大学教授 杉山範子
14:00 ～15:00	グループ討論（6 グループ）	

15:00 ～16:30	全体会 グループ発表、質疑応答、コメント・ 講評	
-----------------	--------------------------------	--

※定款に定める「小学校、中学校、高等学校における国際理解教育づくりへの支援」及び「その他目的達成のために必要な事業」は、令和6年度は実施しなかった。

3 会議の開催に関する事項

(1) 総会 (1回)

日 時 2024年5月11日(土) 14:30～15:40

場 所 ウィルあいち 3階 会議室4

議 題

- ① 2023年度の事業報告について
- ② 2023年度の収支決算について
- ③ 2024年度の事業計画について
- ④ 2024年度の収支予算について

(2) 理事会 (3回)

第1回理事会

日 時 2024年5月11日(土) 13:15～13:45

場 所 ウィルあいち 3階 会議室3

議 題

① 審議事項

- (ア) 第17回通常総会の議案について
- (イ) 講師選考委員の委嘱について
- (ウ) 正会員の入会について

第2回理事会

日 時 2024年11月9日(土) 14:00～15:15

場 所 ルブラ王山 「高砂」

議 題

① 報告事項

- (ア) 運営委員の選任について
- (イ) 新規講師の委嘱について
- (ウ) 2024年度の事業実施状況について

② 審議事項

2025年度の事業計画(案)について

第 3 回 理 事 会

日 時 2025 年 3 月 8 日（土） 14:00～14:55

場 所 アイリス愛知 「サフラン 2」

議 題

① 報 告 事 項

（ア）2024 年度国際理解教育「出前授業」の実施状況について

（イ）2024 年度収支決算見込みについて

② 審 議 事 項

（ア）2025 年度事業計画（案）について

（イ）2025 年度収支予算（案）について

（ 3 ） 講 師 選 考 委 員 会

日 時 2024 年 11 月 9 日（土） 13:30～13:50

場 所 ルブラ王山 「末広」

議 題

講師候補者（1 人）の選考